

DAITO

ST Series

ダイトU形鋼用カットオフマシンSTシリーズ

ST 4565 ST 5070

ST 6090 ST 8010





斜め切りがつねに正確

ダイトウの場合

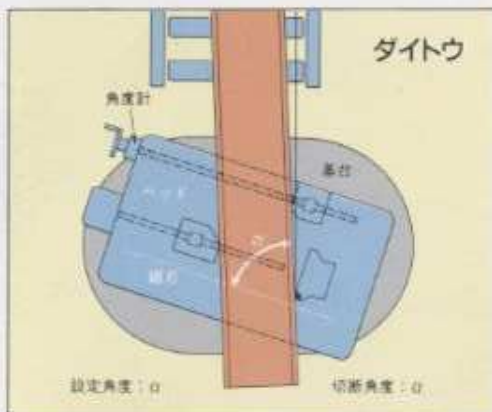
ベッド上の3点バイスで材料をクランプするので、長い材料が蛇行して搬入されても、クランプによりベッドがフリーに若干旋回して材料に対して正しく添います。(特許)

他社の場合

バイスの基準側が基台に固定されているので材料が少しでも蛇行して搬入されると、クランプしても、長い材料の場合はバイスの基準面になかなか添いません。



後方から見た3点バイス





Quartette

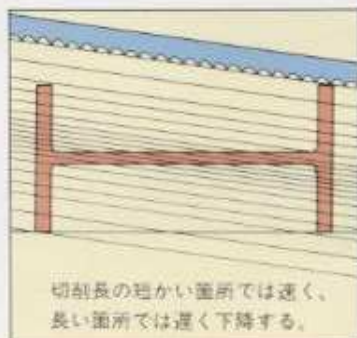
形鋼切断のクアルテット

弦楽四重奏—バイオリン、ビオラ、チェロ、コントラバスは、それぞれの楽器のもつ音色を調和させ、美しい旋律をかなでます。

タイトウSTシリーズのクアルテットは、ST4565、ST5070、ST6090、ST8010の4種類——。アングル、チャンネルから大型のH形鋼、コラムまで、それぞれのサイズにあった最良の切断をお約束いたします。

切込み制御は最適圧力弁方式

切削抵抗の変化を増幅し、鋭敏に切込み圧力を制御する最適圧力弁の作用により、鋸フレーム下降のフィードバック性能は完ぺきです。(日米特許)

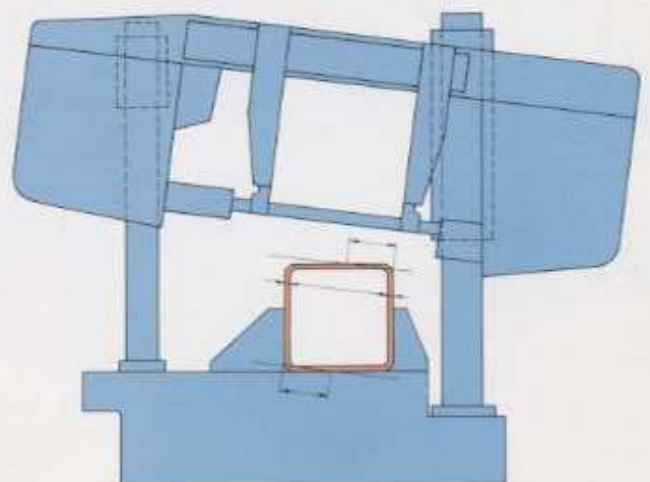


切削長の短い箇所では速く、長い箇所では遅く下降する。



形鋼切断に理想的な2本柱方式

鋸フレームは、剛直な二本の柱で案内されています。円弧下降方式と違い、常に鋸刃が同じ角度で下降するので、材料の上の方でも下の方でも切削条件は同じ——。切削長の変化も少ないので、形鋼、特に角コラムの切断に理想的です。



Quartette 3

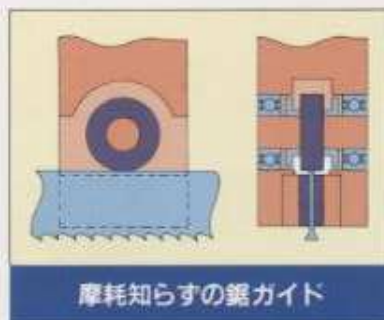
クアルテット3

H形鋼なら900、コラムなら650——。ラインシステムの主カマシン。



ST6090





鋸刃の背部を受ける背押しローラーは超硬リング式——。ベアリングも水のかからないよう両側に配置されているので、長期間、摩耗しらずです。(実用新案)

摩耗知らずの鋸ガイド



切削中、材料の歪により鋸刃がはさみ込まれそうになると、鋸フレームが自動的に上昇し、再び下降して切削を続けます。(ST6090、ST8010のみ標準付属)

鋸刃はさみ込み検出器

■仕様

		ST4565	ST5070	ST6090	ST8010
最大切断寸法 (mm)	90°	□650×350 □410、○450	□700×400 □500、○500	□1,000×500 □650、○700	□1,000×600 □800、○850
	45°	□320×410 □320、○320	□410×500 □410、○410	□500、○500	
	束ね	□650×270	□700×270	□1,000×380	□1,000×420
鋸刃寸法 (mm)	厚さ	1.06~1.4		1.27~1.6	
	幅	38		50	
	長さ	5,030	5,450	7,600	8,300
モーター出力 (kw)		鋸刃 3.7 油圧 0.75 メインバイス 0.4 前バイス 0.4 切削液 0.06		鋸刃 7.5 油圧 1.5 メインバイス 0.75 前バイス 0.75 ターンテーブル 0.04 切削液 0.06 潤滑ポンプ 0.004	
鋸刃速度 (m/min)		(60Hz)27、34、42、52、64、80 (6段) (50Hz)23、28、35、43、54、67 (6段)		(60Hz) 19~150 (無段) (50Hz) 16~125 (無段)	
鋸ホイール径 (mm)		480	520	670	810
油圧オイルタンク容量 (ℓ)		6		35	
切削液タンク容量 (ℓ)		29	41	46	
機械重量 (kg)		2,200	2,600	5,000	5,300
標準付属品		ローラーベッド、油圧押えバイス 帯鋸刃2本、工具一式		電動コンベアー、油圧押えバイス 帯鋸刃2本、工具一式	

■この仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

■外形寸法

	ST4565	ST5070	ST6090	ST8010
A	2670	2840	4000	4260
B	1300	1300	1855	1855
C	2140	2280	2810	3040
D	1720	1860	2220	2220
E	1220	1230	1660	1660
F	800	800	800	800
G	545	515	745	905
H	405	465	1035	1135
I	80	70	195	195
J	1115	1175	1850	1950
K	665	770	1050	1050